



保健福祉施設用地

介護保険制度の住宅改修費支給や高齢者自立支援住宅改修等サービスを利用できるが、いずれも新築には適用できない。誰にでも優しいユニバーサルデザイン住宅の新築に、何らかの支援ができないか。

めるよう、地区計画で高さ制限を緩和してはどうか。②被災地の復旧計画を早急にしたため、被害状況の全体把握を優先すべきではないか。③被災地での職員の接遇に関するトラブルは無かったか。④被災時の入浴は衛生面だけでなく精神面でも効果がある。地域の銭湯の活用を考えてみてはどうか。

PF1選定事業者に対して責任をもった関与を

江古田の森保健福祉施設の建設がいよいよ11月に着工の運びとなる。この事業は、設計、建設、資金調達、運営を民間事業者が行うPF1方式で行われるが、区は区民に対して適切なサービスを提供する責任がある。公共施設の管理者として、今後、この事業に、どのようにかかわっていくのか。

区長 ①緩和措置に伴う周辺への影響と効果を検証し、被害軽減の方策の一つとして検討したい。②迅速な被害状況調査が行えるよう、配備態勢を見直す。③各職員とも精一杯の対応に努めたが、苦情も寄せられている。寄せられた苦情を十分に分析し今後の糧としたい。④入浴開放については考えていきたい。

重度障害者のユニバーサルデザイン住宅新築に支援を

障害者の住宅改善には、区の給付事業、65歳以上の方は

区長 国・都の補助金が確保できたことにより、施設建設に着手できることとなった。PF1事業者権契約に基づき、選定事業者の適正確実な事業実施を確保するため、必要な支援と監視を行っていく。

中野区議会ホームページをご利用ください

中野区議会では、いち早く区民みなさまへ情報をお届けするため、ホームページを開設しています。会議録、委員会資料、議員紹介、区議会からのお知らせなどがご覧いただけます。ぜひご利用ください。

第4回定例会のテレビ放送予定も決まり次第、掲載します。

中野区議会ホームページURL http://kugikai.city.nakano.tokyo.jp/

総括質疑 決算特別委員会

決算特別委員会では、9月29日から10月4日の4日間、15人の議員が決算全般について、質疑を行いました。質疑の項目と主な内容は次のとおりです。

平成16年度

決算を問う



篠 国昭 (自・民)

- 1 財調制度から見た学校再編について
2 教育委員会の姿勢について
3 建築に関する中野区の取り組みについて
4 その他



来住 和行 (共 産)

- 1 区長の政治姿勢と04年度決算について
2 建築行政について
3 中小企業振興基本条例を策定することについて
4 文化・芸術振興を推進することについて



こしみず 敏明 (公 明)

- 1 水害対策について
2 アスベスト対策について
3 耐震診断、耐震補強改修工事の推進について
4 「おやすみどころ」の設置と歩いて暮らせるまちづくりについて



平島 好人 (民主 党)

- 1 防災対策について
2 アスベスト対策について
3 「新しい中野をつくる10か年計画」について
4 その他



むとう 有子 (無所属)

- 1 認知症高齢者グループホームについて
2 障がい学級の充実について
3 学校評議員の課題について
4 旧上野原スポーツ学習施設用地について
5 環境調査の活用について
6 その他



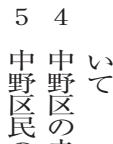
はっとり 幸子 (市 民)

- 1 水害対策について
2 2004年度決算と行政評価について
3 区民満足度の向上について
4 公共・公益サービスの担い手支援について
5 男女平等推進の取り組みについて



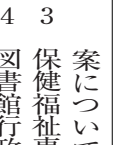
佐野 れいじ (自・民)

- 1 中野区の財政について
2 中野区の人件費・超過勤務・成果と評価制度について
3 中野区職員のモチベーションについて
4 中野区の未収金について
5 中野区民の情報の格差是正(CITN)について



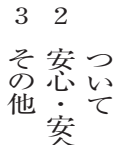
岩永 しほ子 (共 産)

- 1 水害対策について
2 新しい中野をつくる10か年計画素



大泉 正勝 (公 明)

- 1 新しい中野をつくる10か年計画について
2 安心・安全対策について
3 その他
4 案について
5 保健福祉事業について
6 図書館行政の充実について
7 山手通り問題について
8 その他



近藤 さえ子 (無所属)

- 1 中野区学力にかかわる調査の有効活用について
2 公共スペースの有効利用について
3 その他
4 天皇、皇后両陛下の行幸啓について
5 教科書の採択について
6 神田川の治水について
7 その他



吉原 宏 (自・民)

- 1 安全・安心のまちづくりについて
2 政策立案能力にかかわる調査の活用について
3 事業部ごとの決算について
4 その他



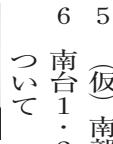
飯島 きんいち (公 明)

- 1 決算分析から見た区財政について
2 外からの改革と区財政への影響について
3 真の自立した自治体としての行財政運営について
4 その他



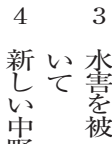
きたがわ 秀文 (自・民)

- 1 事業部制について
2 新しい中野をつくる10か年計画について
3 区内小・中学校耐震化対策について
4 教育問題について
5 (仮)南区区民ホールについて
6 南台1・2丁目防災まちづくりについて



大内 しんじ (自・民)

- 1 早期実現すべき野方駅北口開設とエレベーター設置について
2 町会、自治会に対する今後の支援内容について
3 水害を被った教育施設の復旧について
4 新しい中野をつくる10か年計画における地域センターの位置づけについて
5 小・中学校の統合に向けた校名の変更等さまざまな手続について
6 スピード感のある改革について
7 その他



山崎 芳夫 (自・民)

- 1 区の収集や区民、区内事業者も含めた連携、協力体制を築く活動拠点としていきたい。また、機能としては、人材育成のあり方、具体的な活動の場の提供、活動情報の収集などを想定し、検討している。

行財政

清掃職員の削減

篠議員 区はごみゼロ都市・中野を目指し、10年間でごみ量を半減させるとしているが、町会や自主グループの

力を借りて意識改革を含めて取り組む必要がある。清掃職員170人については、ごみ量に連動して半減しなければ区民は納得しない。区の考えを問う。

答 ごみ量半減のため、資源化事業に転換していく必要

がある。ごみ減量に伴う職員の削減は実施しているところであり、民間活力の活用を含め努力していく。

NPO活動センター

はっとり委員 新しい中野をつくる10か年計画素案で、

担い手を育て、発展させるため、地域に密着した関連情報

の収集や区民、区内事業者も含めた連携、協力体制を築く活動拠点としていきたい。また、機能としては、人材育成のあり方、具体的な活動の場の提供、活動情報の収集などを想定し、検討している。

の収集や区民、区内事業者も含めた連携、協力体制を築く活動拠点としていきたい。また、機能としては、人材育成のあり方、具体的な活動の場の提供、活動情報の収集などを想定し、検討している。

の収集や区民、区内事業者も含めた連携、協力体制を築く活動拠点としていきたい。また、機能としては、人材育成のあり方、具体的な活動の場の提供、活動情報の収集などを想定し、検討している。

の収集や区民、区内事業者も含めた連携、協力体制を築く活動拠点としていきたい。また、機能としては、人材育成のあり方、具体的な活動の場の提供、活動情報の収集などを想定し、検討している。